

『生きものたちの危機』

- 生物多様性と希少動植物保全 - 』

■日時:平成14年11月27日(水)10:00~17:00

■会場:東京大学理学部2号館講堂

■主催:ニッセイ財団、ニッセイ緑の財団

■後援(予定):環境省、(財)日本野鳥の会、
(財)日本自然保護協会、(財)世界自然保護基金ジャパン、
日本分類学会連合、日本生態学会、日本林学会

<プログラム>

- 開会挨拶(10分) ニッセイ財団

- 基調講演(50分)
「自然界における生物多様性について」
'97助成 東京大学大学院 理学系研究科 教授 加藤 雅啓

- 研究報告
研究報告1. (30分)
「絶滅危惧水生植物アサザ属2種の保全生態学的研究
—繁殖特性と遺伝的多様性の危機—」
'00 '01助成 神戸大学 遺伝子実験センター 教授 角野 康郎
研究報告2. (30分)
「未記載の絶滅危惧種エビノオオクジャク(シダ植物、オシダ科)の
実態解析と保全に関する基礎研究」
'01助成 熊本大学大学院 自然科学研究科 助教授 高宮 正之
研究報告3. (30分)
「分断化された森林に生息するシマフクロウの生態と保全」
'01助成 札幌大学 法学部 講師 早矢仕 有子
研究報告4. (30分)
「ナメクジウオ生息域、海砂採取海域としての瀬戸内海の砂堆の環境」
'01助成 愛媛大学 沿岸環境科学研究センター 教授 井内 美郎
研究報告5. (30分)
「有明海特産種の探索と大陸遺存的生態系の解明」
'97 '98 '01助成 京都大学大学院 農学研究科 教授 田中 克

- 総合討論の前に(40分)
「生きものたちの危機を救うために」
滋賀県立大学 環境科学部 教授 荻野 和彦
'97助成 東京大学大学院 理学系研究科 教授 加藤 雅啓

- 総合討論(90分) 報告者全員
コーディネーター
滋賀県立大学 環境科学部 教授 荻野 和彦